



台湾最大手と技術協力

人事交流、情報など提供

大日本コンサルタントは1月29日、台湾の最大手建設コンサルタント、台湾世曦工程顧問股份有限公司(CECI、本社・台北市、張荻薇総経理)と技術協力を締結したと発表しました。国内の公共市場縮小に対処するため、これを機に海外事業を積極的に展開す

調印式で。船木健治会長(右)

同社は2009年度、台湾の国道1号拡幅事業で、CECIからアドバイザリー業務を受注するなど、これまで橋梁や道路でCECIから委託を受けアドバイザリー業務を手がけている。改めて技術協力を結んだのは、ODA(政府開発援助)も含めた案件について、JVによる連携や技術者の交流、技術情報の提供など幅広く対応するためだ。

CECIは、道路、鉄道、電力、建築、港湾、ITといった分野で実績があり、東南アジアだけでなく中東、ラテンアメリカ、アフリカでも事業を展開している。資本金は9億台湾ドル(約25億3800万円)、従業員数は2000人で、1969年に財団法人としてスタート、07年5月、株式会社に移行した。